

令和7年度 第4回 松江市生活環境保全審議会 会議録

1 日時 令和7年3月6日(金) 14:00 ~ 15:00

2 場所 松江市環境センター 2F 会議室

3 出席者

(1)委員 7名

坂本委員、永江委員、松本委員、森山委員、山口委員、矢田委員、安野委員

欠席者 3名

桑原委員、佐藤委員、岩田委員

(2)事務局 6名

余村環境エネルギー一部長、古藤環境エネルギー一部次長、石倉環境政策係長、
成瀬総括主幹、福間副主任行政専門員、岡崎主任主事

4 次第

(1) 開会

(2) 環境エネルギー一部長あいさつ

(3) 議事

① 松江市環境基本計画(案)について ……資料1

② 答申(案) ……資料2

(4) 閉会

5 会議経過 別記のとおり

6 事務局 松江市環境エネルギー一部環境エネルギー課

(1) 開会

○石倉環境政策係長

ただいまより、令和7年度第4回松江市生活環境保全審議会を開催します。

本日、議事に入るまでの進行役を務めさせていただきます環境エネルギー課の石倉でございます。よろしくお願いいたします。

この委員会は、松江市情報公開条例及び審議会等の公開に関する要綱の規定により、すべて公開にて行います。また、会議録を作成するために録音機を使用させていただきますことをご承知おきください。なお、議事整理及び録音の都合上、ご発言の際は挙手をいただき、マイクを使用してお発言くださいますようお願いいたします。

本日の会議は、概ね15時00分を終了予定時刻としています。円滑な進行にご協力をお願いいたします。

それでは開会にあたりまして、余村環境エネルギー部長よりご挨拶を申し上げます。

(2) 環境エネルギー部長あいさつ

○余村環境エネルギー部長

皆さんこんにちは。開会にあたり一言ご挨拶させていただきます。本日は年度末のお忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。昨年の7月31日に市長より諮問し、その後、審議いただいた内容でパブリックコメントを行いました。その結果もご報告させていただきます。今回が第4回ということで、最終的なとりまとめに関する内容となります。今回策定いたします、松江市環境基本計画に基づいて各施策を進めていくこととなります。皆様より率直なご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○石倉環境政策係長

委員の紹介につきましては、タブレット内で表示しております委員名簿により、皆様のご紹介に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

ここで会議の成立についてご報告いたします。当審議会の会議開催につきましては、松江市の生活環境の保全に関する条例第27条により委員の半数以上の出席が求められています。本日は、委員10名中、7名がご出席ですので、会議の開催について成立いたしますことをご報告申し上げます。

(3) 議事

○石倉環境政策係長

ここから先の議事の進行につきましては、松本会長にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○松本会長

議事に入る前に一言だけご挨拶申し上げます。今日は1時間という短い時間で設定していただいています。これは、昨年までのところで皆さんに十分審議していただいた結果かなと思います。良いものができたのではないかなと思います。特に、ビジュアル面においても工夫いただきました。今年に入ってから、パブリックコメントを行いました。意見が0件ということでした。良く受け止めれば、文句のつけようがないものをお示ししたということになるかもしれませんが、少し寂しい気もしています。また、先日、市内企業が解散する旨のニュースがありましたし、世界に目を向けるとアメリカとイランの戦争状態など様々な状況に変化が生じています。世界全体では持続可能な世の中を目指していると思いますが、政治や経済においては真逆な方向に向かっているような気がします。日本だけでなく各国の都道府県や市にあたるレベルでの審議を積み重ねることが重要になってくると思います。今回の審議会もまさに該当すると思います。私たちとしては、松江市環境基本計画をしっかりとしたものにする必要があると思っています。先日、島根県環境総合計画の答申を島根県知事に行いました。県内においては、松江市が最も大きい自治体になりますので、島根県と松江市の連携が重要になると発言をさせていただきました。私たち委員もそれぞれの組織などの代表として参加しています。それぞれの知見などから改善や提案に関する意見もいただければと思いますので、よろしくお願いします。

また、本日もペーパーレスで行います。資料につきましては、お手元のタブレット内に表示させていただきますのでよろしくお願いします。本日の資料は、次第、委員名簿、松江市環境基本計画(案)、松江市環境基本計画 概要版(案)、資料1として松江市環境基本計画(案)説明資料、資料2として答申(案)でございます。

それでは、議題1の「松江市環境基本計画(案)」について事務局より説明をお願いします。

○古藤環境エネルギー部次長

環境エネルギー部の古藤でございます。そうしますと、資料1をご覧ください。よろしくお願いいたします。

<議題1について、資料1を用いて以下の項目を説明>

- ・第3回審議会が出た意見の計画(案)への反映
- ・パブリックコメントについて
- ・重点取組と目標値の設定について

○松本会長

ありがとうございました。特に、前回皆さんからいただいた意見を計画(案)にどのように反映したのかがよくわかりました。概ね、反映できたものになっているのかなと思いますがいかがでしょうか。矢田委員から色々ご意見をいただいておりますが、いかがでしょうか。前回、矢田委員か

ら体系図のレイアウトについてご意見いただき、事務局の方で修正してもらいました。私個人としては、見やすくなったなと思っておりますがどうでしょうか。

○矢田委員

体系図のところもですが、他に意見した内容も反映してもらえてわかりやすくなったと思います。

○松本会長

ありがとうございます。啓発内容や市の取組を市民の皆さんにわかりやすく伝えることが重要になると思います。そのような視点で皆さんからご意見をいただいたことが、反映できており良いですね。他の委員の皆さんからもご意見をいただければと思いますが、お一人ずつ順番にご意見をいただければと思います。永江委員からよろしいですか。

○永江委員

パブリックコメントについて、意見が0件ということでしたが、やはり計画(案)はページ数も多いので、全部を見て意見を出すのは大変なのかなと思いました。また、私自身、本を読むときに活字ばかりだと読みにくいなと思いますので、市民に見てもらうためには、今回の計画のように絵や図を入れていただくような工夫が必要になると思いました。

会長さんが言われたとおり、今後どのようになるのかを考えることが大切だなと思います。生活を送る中で環境面、生活面、政治的な部分などで不安要素はあります。こういった場で話すことが何か良い方向につながればいいと思いました。

最近、環境に関しても色々と変わってきていると実感しています。温暖化している状況なので、冬場でも20℃を超える日がある一方で、大雪が降りましたよね。市民目線でいっても、今までとは違う異常な状況になっているとわかるようになってきたと思います。市民の方にも環境問題の重要性が伝わるようになると良いなと思いました。

○安野委員

私は一般公募で参加しており、市民側の立場で参加させていただいています。今回この会議に参加させていただき、行政が計画をつくる時には、委員の方の意見やパブリックコメントなどを経て策定していくことを初めて知りました。市民にどうやって情報や取組を伝えていくのが重要になると思いました。現在、教育学部に在籍していることもあり、若い世代や子どもたちに伝える方法や内容などは何がよいのか考えるようになりました。

○松本会長

安野委員には学生の視点からご意見をいただきました。市内には数千人の学生がいます。もちろん、学生も電気を使い、ゴミをだしますし、数千人となればかなりの規模になります。市内の学生にも市民の一人として、環境問題について考えてほしいなと思いました。色々ご意見いただ

き、ありがとうございました。

○坂本委員

私は松江商工会議所の立場から参加させていただきました。数値目標をみると、意欲的な数値が並んでいるなと思いましたので、これから頑張っていけないといけないですね。環境問題への関心について、市民は R7 年度に 85.8%となっており、高い数値になっているなと思いました。松江市民は関心が高いと思いました。これを 5 年後に 90.0%にすることはチャレンジしがいがあるのかなと思いました。また、事業者は 75.0%となっており、これを 5 年後に 80.0%にするのはいけそうかなと思っていました。ただ、世界の情勢が変化し続けており、色々な要素があることを踏まえると、今後どうなっていくのかなと思っています。前回の審議会で佐藤副会長から水素の話もありましたが、次世代エネルギーなどの技術的な部分も進んでいくと良いなと思いました。

矢田委員からもありましたが、体系図などがきれいにできており、私も良いなと思っていました。ありがとうございました。

○松本会長

ありがとうございました。数値目標については、意欲的な数値を設定していただきました。島根県全体でみると、1 人あたりの排出量は全国的にもワーストに近いような状況になっているようです。松江市は、県内で最も大きい自治体ですし頑張っていけないといけないですね。

○森山委員

私からは三点ございます。まず、宍道湖シジミの GI マークの取得や環境配慮型観光について、コラムなどで追記していただいてありがとうございます。

二点目は、パブリックコメントについてです。今回、意見が 0 件だったということですが、私が島根県の会議に参加し、そこでパブリックコメントをしたことがありました。そこでは、けっこう意見が出たこともありましたので、何か要因があるのかなとも思います。具体的に何がというのはわかりませんが、発言させていただきました。

三点目は、数値目標についてです。今、プロジェクト 4 の生活環境の保全に関するものだけ設定されていない状況です。今の計画のプロジェクト 3 と 4 はもともと 1 つのプロジェクトだったものを分けた経緯があると思います。分けたということはそれぞれが重要であるということになるのかなと思いますので、プロジェクト 4 について数値目標がないのは違和感があるような気がしています。仮に追加するとすれば何が良いのかを私も考えているのですが、なかなか難しいですね。例えば、プロジェクト 5 で設定している環境学習への参加者数ですとか、アンケート調査の結果から設定できるものがないのかなと思っています。また、プロジェクト 4 の中では「指導」という言葉がよく出てくるので、「生活環境保全に向けて指導を行った件数」などになるのかなと思ったところです。何かしら設定できたらよいと思いました。

○松本会長

ありがとうございました。数値目標の設定の件について、プロジェクト4で良い項目があるかといわれて見ても、難しいですね。設定できるのかは分かりませんが、「環境学習のために講師を派遣した数」や「公民館など地域で講習会を行った数」などが考えられるのかなと思いました。また、プロジェクト4の数値目標については、少し考えていただければと思います。

○山口委員

前回の審議会で佐藤副会長から、発言のあった構想図について作っていただきましてありがとうございます。分かりやすく良いなと思いましたし、構想図で計画の全体像が掴めると思います。ただ、構想図の場所ですが、現在は計画の3章で出てくるのですが、文章の前、つまり計画の最初の方に出しても良いのかなと思いました。私も授業で紹介しようと考えたときに、最初のところで構想図がでてきた方が全体の説明しやすいのかなと思って見ていました。文章が多いと思っけない人も多いと思うので、こういった図をホームページに掲載できると良いのかなと思いました。

○松本会長

ありがとうございました。皆さんと少し共有したい情報として、全国47都道府県の中で1人あたりの電力消費量が最も多いのが北海道、次いで青森県、その次が島根県です。北海道や青森は全国的にも寒い地域なので冬場に集中してエネルギーを使用していると思います。島根県や各市町村でも様々な取組をされているところではありますが、県と市町村の連携が必要になると思います。実際に市民や事業者の取組を支える体制ができればよいなと思って発言させていただきました。それと、数値目標について森山委員からもお話がありましたが、プロジェクト4についてはご検討いただければと思います。また、松江市の特徴としてまつえ環境市民会議がありますよね。今回行ったアンケートでも、市民会議についての設問もいくつかあり数値目標にも設定していただいています。ただ、今回数値目標として設定していない項目もあると思いますが、それらの推移を把握できるようにできると良いなと思います。もちろん、数値を向上させるために、市民会議のアピールや取組をもっと進めていく必要がありますね。今、数値を上げる、下げるという話をしましたが、Well-beingが重要なことを忘れてはいけません。環境には色々なものが絡んできます。楽しみながら排出量を削減できるのが理想ですが、Well-beingのために取組を進めていきましょう。全体的には、とてもわかりやすくなったと思います。ただ、パブリックコメントについて、環境基本計画という計画をつくっていて、パブリックコメントを行っているということが知られていないのかなと思いました。そういった取組も今後必要になると思いました。

他、ご意見ある方はいらっしゃいますでしょうか。

○矢田委員

一点だけいいですか。55ページに「次世代型太陽電池戦略」についてのコラムがありますが、少し唐突に出てきた印象を受けました。私が見る限り、このコラムの前に次世代型太陽電池につ

いての記載は無いようでしたので、文言だけでも入れておくの良いのかなと思いました。随所に入れていただいた、環境コラムはわかりやすく良いと思いました。

○松本会長

ありがとうございました。それでは、次の議事に進みたいと思います。議題2の「答申(案)」について事務局より説明をお願いします。

○古藤環境エネルギー部次長

ありがとうございます。議事2に入る前に、ここまで皆様より様々な意見をいただき、いくつか計画に反映すべき点があると考えています。私が考える範囲では、すべて対応ができるものと考えておりますので、修正を行いたいと思います。よろしくをお願いします。

それでは、議題2の「答申(案)」についてご説明させていただきます。

<答申(案)について、資料2を用いて以下の項目を説明>

- ・資料2の文書に計画(案)をつけて、市長に答申予定

○松本会長

ありがとうございます。今の事務局からのご説明に対して、何かご意見ご質問等ございませんでしょうか。

[意見なし]

ご意見が無いようですので、これで議事を終了としたいと思います。それでは、進行を事務局にお返しします。

○古藤環境エネルギー部次長

ご審議いただきまして、ありがとうございました。本日、ご意見をいただいた内容については、答申までのところで修正させていただきたいと思います。そこで、今後につきまして、会長の確認をもって最終的な取り扱いをご一任いただくという形で進めようと考えておりますが、いかがでしょうか。

[意義なし]

ありがとうございます。計画の修正は速やかに行い、会長にご確認いただけるようにいたします。また、最終的な計画は皆さまにもご報告させていただきます。

(4) 閉会

○石倉環境政策係長

ありがとうございました。そうしますと、環境基本計画についての審議は今回で終了となりますが、次回は夏頃に開催する予定でございます。日程は改めてお伺いさせていただきますが、内容としては、松江市一般廃棄物処理基本計画の改定に関するものとなります。引き続き、よろしくお願いいたします。

それでは、以上を持ちまして令和7年度第4回松江市生活環境保全審議会を閉会いたします。本日は出席いただきありがとうございました。